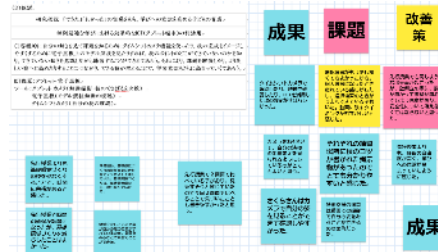


# リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐世保市立皆瀬小学校（長崎県）

## 【取組内容④】 校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修

### ◇校務の効率化 タブレットを活用した授業研究



ジャムボードを活用し、全体で意見を交流する。

【効果】

- ・成果・課題などが明確に分かる。
- ・他のグループの意見が見える。
- ・記録に残る。保管しやすい。

☆ジャムボードをもとに協議をすることで、研究の視点や仮説に沿った研究協議ができた。

### ◇学校戦略アドバイザー研修、3校合同による研修

#### ○学校戦略アドバイザー研修

- ・ICTを活用した個別最適な学び
- ・研究主題「できた」「わかった」の実感をもち、学びへの意欲を高める子どもの育成についての講義

#### 【学んだこと（一部）】

- 授業のどの部分を個別最適な学びにするか考える。（例）調べ方、まとめ方、表現方法、動画で学ぶなど
- 個別最適な学びを実現するための児童生徒のICTスキルが必要  
起動、終了、不具合への対応 入力スキルの向上 ソフトウェア利活用スキルの向上
- 教員がICT活用授業をするのに必要な3つの力
  - ・ICTを活用した授業を構想する力（学年、単元、教科、場面、使い方）
  - ・ICTを活用した授業を遂行する力（A.授業ツール活用スキル B.授業中の対応力）
  - ・ICTに関する基礎的なリテラシー（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等）

#### ○3校合同による研修

- ・同一小中学校区の中里小学校、中里中学校との3校合同で研修を行い、個別最適な学びと協働的な学びについて学びを深めた。